

キレイ！効率的！

クリニックの知恵

47

／カイゼンサポーター／

整理や収納を見直したり、システムをカイゼンしたことで生まれ変わった医院の知恵をご紹介します。



宮本麻美 歯科衛生士
小原啓子 代表取締役
藤田昭子 歯科衛生士

環境の変化に見直しカイゼンでアップデート！



明るく清潔感のある院内

子どもも安心して通える雰囲気づくりを心掛けている。患者さんをいつも笑顔でお出迎え！

今回の
カイゼン医院

カイゼン歴 14 年

医療法人 きりの歯科クリニック

徳島県吉野川市

院長 桐野晃教
歯科医師 3人(うち非常勤2人)
歯科衛生士 9人(うち非常勤3人)
受付・歯科助手 5人(うち非常勤2人)
クリーンスタッフ 1人(非常勤)

ユニット 6台



(作業効率の良い動線を意識！)

診療室の中央棚



扉を開けるひと手間を減らす

思い切って棚の扉を外し、ケース管理に変更。使用頻度に応じて配置を工夫した結果、見た目も整い、物を探す手間も減った。



消毒室



動線に合わせた配置に

アングルワイダーやミラーは消毒室に置いていたが、使用頻度や動線、効率を考えて空きスペースを活用した。

ゾーニングで作業効率アップ

ゾーニングと器機の位置を見直して、消毒の流れを分かりやすく。扉を外して物の配置を変えることで、新人でも簡単に作業できるようになった。

カイ
ゼン

問題点は一丸となって取り組み、解決へ！

開業から18年。地域に密着した診療を続けているきりの歯科クリニックは、院長はじめスタッフの笑顔と活気が溢れる元気の良い医院です。

患者さんにはもちろん、内部・外部を問わない気持ちの良いあいさつは、組織文化として根付いています。一人一人の

意識も高く、問題があればみんなで意見を出し合って一丸で取り組んでいます。

長年継続してきたカイゼン文化を大切にしつつ、昨年、新しいスタッフが多く入ったこともあり、複雑な点は見直し、誰でも分かりやすい業務に変更しました。